

1年学年通信



号外 その2

令和2年4月21日

健康観察・課題確認日

今日は健康観察と課題の確認日です。49期生の106名が一同に集まることがなかなかできませんが、5月7日（火）からの学校再開を目指して中学校では少しづつ準備を進めています。みなさんはどうでしょうか？配布した課題は進んでいますか。保護者メールで案内した教育委員会からのYouTubeの学習動画にアクセスしてみましたか？体を動かすなどしてストレスの発散と体力が落ちないような工夫をしていますか？

学校再開まであとわずかです。その日になってあわてることないように、何事も準備が一番です。

1

年はとても早いものです。中学校生活は毎日の生活の積み重ねの上に成り立ちます。

学習面や生活面を鍛錬する中学校生活に加え、児童から生徒（中学生）に成長するための基礎的な知識・思考力・判断力を身につけ、他人に頼ることなく自分の意志と努力で行動に責任を持ち、常に理想に向かってたくましく歩むことが必要です。

年

間計画では4/17～18に宿泊を通じてのオリエンテーションが予定されていましたが中止を決定しました。また4月末の家庭訪問も中止させていただきます。教育活動は生徒の自主性・主体性はもちろんですが、学校と保護者の目線合わせが重要です。今後も保護者のみなさまにはできる限り学校行事に参加していただけますよう案内させていただきます。

生

徒・保護者のみなさまにはメール（学校からのお知らせメール）の登録をお願いしています。

登録はお済みでしょうか？登録方法については先日配布しましたプリントを確認してください。今後も新型コロナウイルス感染により、急な予定変更が想定されます。

このような事態や防災のためにも、必ず登録をお願いします。

本校では保護者宛の文書やご連絡などをメールで配信することがあります。ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

コラム
看却下

学年通信のタイトル『縁～えにし～』ってなに？

生物学の観点から言うと、人がこの世に生まれる確率は1億円の宝くじを100万回連続で当てるよりもなことだそうだ。

そんな「大いなる奇跡」から、この世に“いのち”を授かった私たち。たまたま同じ時代に生まれ、たまたま同じ地域で育ち、たまたま同じ中学校で会う。もちろん私たち教員とも…。

もしも！多くのできごとが一つでも欠けていれば、出会いは違ったものになっていたり、出会いが存在していなかったかもしれません。

このような、人の力を超えた不思議な力で巡り合った“つながり”を、わたしたちは『縁(えにし=えん)』と呼びます。

『わたしたち49期生は、このような「有り難い（めったにない）出会い」に感謝の気持ちを持って、わたし自身はもちろん周りの人みんなのことを大切に思い、毎日がワクワクドキドキする中学校生活を送るんだ！』と、そんな思いを学年通信のタイトルにしました。